

1-7

RMC

建物が新しくなって何が変わった？

リスクマネジメント

個室化

養護老人ホーム 檜の里

発表者：支援員 落合 洋	共同研究者：長田信介・金子耕介・佐藤正之・中島翼
所在地：八王子市檜原町971	
TEL：042-622-6777	E-mail：info@naranosato.net
FAX：042-623-8204	URL：http://naranosato.net/index.php

今回の発表の施設 またはサービスの 概要	社会福祉法人多摩養育園が運営する高齢者施設です。 平成19年に改築し、全室個室化（200床）となり、入居者のプライバシー・ 個人の尊厳に重きを置き、生活支援をしています。
----------------------------	---

<p>〈取り組んだ課題〉</p> <p>改築前は1室2名～14名の大部屋で生活されていた。改築で全室個室化・バリアフリー化となったが改築前後でリスク面・ADL面がどのように変化してきたかを事故報告書・ヒヤリハットを基にデータ化し、調査した。そこから見てきた変化や個室化になったことによる新たな事故要因に対して、RMCを中心に対応した。</p>	<p>〈活動の成果と評価〉</p> <ul style="list-style-type: none">● 改築前後の事故報告・ヒヤリハットをデータ化したことで前後の事故の比較から改築後の事故要因の変化が見えてきた。● 個室になった為、他者との関係が希薄になり、ひきこもりの傾向が強くなりADLの低下に繋がっている。● 個室になったことで、人の目がなくなり居室内の喫煙件数が急増している現状がある。防災委員会と協力し、喫煙から火災に繋がる危険性を防災訓練時等に利用者に伝えている。● ヒヤリハットを普及したことで職員の事故対策意識が向上した。
<p>〈具体的な取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none">● 改築前・改築後3年間の事故報告書・ヒヤリハットをデータ化し、要因・変化を調査。● RMCが防災委員会等の各種委員会と連携を取り、事故対策を行った。● ヒヤリハットの普及に努め、提出があった場合はリスクマネージャーを中心にその日のうちに対応・対策をした。	<p>〈今後の課題〉</p> <ul style="list-style-type: none">● 個別支援に重点を置き、ADLの維持・QOLの向上。● 利用者が安心して生活できる・職員が安全に働ける施設になるよう務めていく。● RMCの活動には終わりはない。

【メモ欄】